



DSO参加機関のイベントのご案内

◆理化学研究所◆ 「キャリア・ライフプラン研修」シリーズ

ライフプランセミナー(20代~40代向け)

日時：平成24年9月12日(水)13:30~15:30

場所：(独)理化学研究所(和光)池の端研究棟3階会議室

対象：主に20代~40代の方

定員：30名程度

費用：無料

申込方法：件名「9/12ライフプランセミナー参加申込」として、①氏名②所属③連絡先をsankaku-kensyu@riken.jp まで。締切：平成24年9月5日(水)16:00

内容：・ライフプランのすすめ ・年金制度を把握する

・より良い人生を作るための家計の見直し ・資産運用(資産の組み換え)

講師：株式会社エフピー研究所代表取締役石田英憲氏

RIKEN
「キャリア・ライフプラン研修」シリーズ
ライフプランセミナー(20代~40代向け)

日時：平成24年9月12日(水)13:30~15:30
場所：(独)理化学研究所(和光)池の端研究棟3階会議室
※午膳時間にて入場手続をお済ませの方、直後会場にお越しください。

対象：主に20代~40代の方
※主に50代向けは平成25年1月開催予定

定員：30名程度
費用：無料

申込方法：件名「9/12ライフプランセミナー参加申込」として、
①氏名 ②所属 ③連絡先を sankaku-kensyu@riken.jp まで
申込締切：平成24年9月5日(水)16:00

研修

- ・題外でも無量な「人生」(大卒)は「生涯」(職歴)と見られ、それに伴って「そのライフプラン」が「生涯設計」(心身の健康維持)としての役割が求められ、注目されます。このため、ライフプランに注目する必要があります。本研修では「健康の維持・増進」(生活の質)の観点から、日々の生活に必要となる健康維持・増進のための実践的・具体的なアドバイスを行います。また、健康維持・増進の観点から、日々の生活に必要となる健康維持・増進のための実践的・具体的なアドバイスを行います。

講師

- ・株式会社エフピー研究所代表取締役 石田英憲氏

申込方法

- ・ライフプランセミナーに関する費用を発生させないよう配慮いたします。
- ・申込みを完了した後のキャンセルはできません。

〒351-8502 茨城県つくば市梅園1-1-1 中央第2 つくば本部・情報技術共同研究棟7階 独立行政法人産業技術総合研究所 ダイバーシティ推進室内
TEL: 029-862-6418 FAX: 029-862-6882 E-mail: diversity-s-office-ml@aist.go.jp URL: <http://unit.aist.go.jp/diversity/ja/dso/>

DSO参加機関に所属する方もご参加いただけるイベントをご紹介します。ふるってご参加ください。

イベント報告

◆筑波大学◆

☆ゆりのき保育所「夏休み・科学遊びラボ」を開催

7月31日 筑波大学 ゆりのき保育園でダイバーシティ推進室と「SCOUT(スカウト筑波大学サイエンスコミュニケーショングループ)／筑波大学社会貢献プロジェクト」による「夏休み・科学遊びラボ」を開催しました。

当日はSCOUT学生3名が、4~5歳の保育園児9名(女2名、男7名)の前で、絵本「たねがとぶ」を読み聴かせた後、カエデのタネやタンポポのタネが落ちて行く様子を園児たちと観察しました。その後、園児たちと一緒に植物のタネの模型を紙で作り、タネが飛ぶ様子を実際に実験しました。

園児たちはタネが落ちる様子を「まっすぐ飛ばないね。」「チョウチョみたい」と身を乗り出しながら興味深く見ていました。タネの模型づくりは、子ども達にとっては、かなり細かい作業があり難しかったようですが、苦勞して自分で作ったタネの模型をできるだけ飛ばそうと、背伸びしたり、台に上がったりと工夫を凝らしてタネを飛ばしていました。

これからも、保育園と協力しながら、子どもたちが楽しい遊びを通して科学に興味を抱くよう、大学ならではの活動を続けて行く予定です。



◆筑波大学◆

☆第3回懇談会(ランチョンミーティング番外編)を開催

筑波大学ダイバーシティ推進室で開催してまゝ「ランチョン懇談会」は、毎回テーマと対象を変えて実施しており、今回は教員を対象に、8月1日17時から「第3回懇談会(ランチョンミーティング・番外編)」を開催しました。

「増えつつある女子大学院生の研究キャリア支援~女子学生の研究力を伸ばしていくために」をテーマに、進学を諦めてしまう女子学生をどのように指導・支援したら良いかについて、全学から集まった24名の教員等が意見交換・情報交換を行いました。

自己紹介の後、大学病院非常勤産業カウンセラーの古俣正治氏による「若者の心を聴くとは」と題した講演では、「性差があることに気づくことも必要で、相手の話したいことを聴く姿勢で接し、無理に追いかけてはならないことは大原則。相手が自分自身で気づき、考えられるようにするために聴くのであり、評価せず判断せずじっくりと聴くことが必要だ」とのアドバイスがありました。

意見交換では、集まった教員から、教員は相談者でもあるが評価者でもある点が相談に乗る上では難しい点、そして、学生と教員の性差の問題は、男子学生を指導する女性教員にも生じる問題である等の指摘が出されました。

1時間という短い時間での情報交換だったため、十分な議論ができずじまいとなってしまいましたが、女子も男子も含めた研究キャリア支援は大きな問題であり、系を越えて、経験と知識を共有していく必要を確認する機会となりました。





DSO平成24年度総会・第1回懇話会 議事概要

日時：平成24年6月6日(水)15時～17時

場所：産業技術総合研究所 共用講堂 中会議室

出席機関：産業技術総合研究所、物質・材料研究機構、農業環境技術研究所、農業・食品産業技術総合研究機構、国立環境研究所、国際農林水産業研究センター、農業生物資源研究所、防災科学技術研究所、高エネルギー加速器研究機構、理化学研究所、上智学院、岡山大学

ダイバーシティ・サポート・オフィス (DSO)は、産業技術総合研究所が蓄積してきた男女研究者支援ノウハウに加え、科学技術振興調整費「女性研究者グローバルエンカレッジ」(2007～2009年度)で蓄積されたノウハウを他の研究機関と共有するため、産総研により2007年9月1日に設立されました。2011年10月よりは、DSO会長(産総研総務本部長)と、その指名を受けた産総研、森林総合研究所、物質・材料研究機構に所属する3名の幹事により運営されています。事務局を引き続き産総研ダイバーシティ推進室がとめています。

独法、国立大学、私立大学という組織の多様性、北海道から九州までをカバーする地域の多様性のもとに、男女共同参画・ダイバーシティ推進に関する活動を行っております。普段はメーリングリストを利用して活発な情報交換を行っていますが、総会・懇話会では直接顔を合わせて、情報・問題点の共有を行っております。総会はDSOの活動内容に関する話し合い、懇話会は特定のテーマについて現場の担当者が深く話し合うためのものです。

開会挨拶 (DSO会長 産業技術総合研究所 河津司 理事)

第一部 総会 15時～15時45分

・議事

1. 平成23年度活動報告、2. 平成24年度活動計画(案)、3. 会則の改正について(案)、4. その他

討論(1) DSOの今後の活動について討論を行った。幹事所の一つである産総研から、DSOの活動を男女共同参画からダイバーシティへ拡張していきたいと提案があり、活発な討論を行った。メーリングリストを利用して、更に議論を深めていくことになった。

討論(2) 事務局から、DSO参加機関にも公開するセミナー等については、DSOロゴマークを使用してもらうことを提案した。総会後にメーリングリストで議論することとなった。

第二部 平成24年度第1回懇話会 15時45分～17時

・題目：「組織内コミュニケーション～各種制度について」

・挨拶 (物質・材料研究機構 男女共同参画デザイン室 村川健作 室長)

- ・話題提供 1. 上智学院 (上智大学 グローバル・メンター制度)
- 2. 森林総合研究所 (森林総合研究所 所内コミュニケーションについて)
- 3. 産業技術総合研究所 (産総研の所内コミュニケーション)

モデレータ：産総研 ダイバーシティ推進室 山田理 室長

上智学院 男女共同参画推進室 近藤氏より、国際ネットワークによるメンタリング、女性研究者のグローバルなキャリア形成支援について報告された。続いて、森林総合研究所 男女共同参画室長 古澤氏から、所内カウンセリングルーム、キャリアカウンセリングなど、ツールとしてTV会議システム、WEBミーティングシステム等を活用していることが述べられた。産総研 ダイバーシティ推進室 小木曾から、メンター制度、研修制度、キャリアカウンセリング制度等について紹介された。

・フリーディスカッション

事前に各機関の組織内コミュニケーションに関する資料を提出していただいた出席機関から紹介をいただいた。物質・材料研究機構 男女共同参画デザイン室長 村川氏、岡山大学 男女共同参画室長 沖氏、国際農林水産業研究センター 総務部庶務課長 守岩氏より紹介があった。各機関に資料提出を引き続きお願いすると共に、メーリングリストによる議論を継続することとなった。

閉会挨拶 (森林総合研究所 福田隆政 理事)

